

令和2年度
定期監査報告書
(4)

鳥取市監査委員

目 次

◎定期監査報告書（４）	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
下水道部	下水道企画課（下水道管理室）	2
	下水道経営課	
	下水道建設課	
出納室	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
監査委員事務局	・・・・・・・・・・・・・・・・	14
公平委員会事務局	・・・・・・・・・・・・・・・・	15

- (注) 1 文・表中の金額は、千円単位で表示し、単位未満は四捨五入した。
2 指数は、小数点以下第2位を四捨五入した。
3 会計年度任用職員は、会任と表記した。

令和2年度定期監査報告書（4）

第1 監査の対象

1. 対象部局

下水道部	下水道企画課（下水道管理室）
同	下水道経営課
同	下水道建設課
出納室	
監査委員事務局	
公平委員会事務局	

2. 対象期間

令和2年4月1日から同年11月30日まで

○前回の監査対象期間

- ・下水道部・・・・・・・・平成28年4月1日から同年7月31日まで
- ・出納室・・・・・・・・平成29年4月1日から同年10月31日まで
- ・監査委員事務局・・・・・・・・平成29年4月1日から同年10月31日まで
- ・公平委員会事務局・・・・・・・・平成29年4月1日から同年10月31日まで

第2 監査の実施

1. 実施期間 令和3年1月7日から同年2月16日まで
2. 聴取日 令和3年2月16日

第3 監査の方法等

本監査は、監査対象部署から関係書類の提出を求め、これを通査するとともに、重点項目を設定し、関係書類の確認並びに事情聴取を行う等の方法により実施した。

第4 監査の結果

1. 結果

監査の結果は、適正に処理されていることを認めた。

なお、地方自治法第2条第14項及び15項、地方公営企業法第3条に示す観点においても、特段不合理なものは見られなかった。

また、事務上の軽易な過誤等については、注意事項として文書により、またはその都度、関係者に対し指示・注意を行ったので記述は省略した。

第5 監査の概要

◆下水道企画課・下水道経営課・下水道建設課

【下水道企画課（下水道管理室含む）】

当課は、課長以下23人（うち会任3人）で構成している。組織及び主な事務分掌は次表のとおりである。

組		織	主 な 事 務 分 掌
課長・室長 ・課長補佐	主査・ 係長・主幹	職 員	
課 長 (本務次長) 課長補佐	総務係長 (本務課長補佐)	主 事 2人	○部内の連絡調整に関すること ○下水道等事業運営審議会に関すること ○下水道施行管理委員会に関すること ○庁舎管理に関すること
	財務係長 主 幹 1人	主 事 2人	○一般会計、下水道等事業会計予算の編成及び決算に関すること ○交付金、企業債、消費税申告に関すること
	主 査 兼 企 画 係 長	主 任 2人 技 師 1人	○公共下水道、集落排水事業の実施計画総括に関すること ○公共下水、集落排水、合併処理浄化槽の整備区域調整に関すること ○生活排水統合（公共・集排・浄化槽）計画に関すること ○都市計画決定、下水道事業認可、都市計画事業認可並びに各種申請に関すること ○開発行為に係る事務に関すること
下水道管理室長	主 査 1人 主 幹 3人	主 任 1人 主 事 1人 技 師 1人 水質検査業務 (会任) 3人	○包括的民間委託に関する下水道等施設の運転管理、修繕、環境保全等の計画及び実施の履行確認に関すること ○包括的民間委託に関する受託者への技術支援に関すること ○下水道法に基づく下水道施設及び浄化槽法に基づく集落排水施設の水質に関すること ○下水道等施設からの放流水等の環境保全、水質規制に関すること ○下水道等施設からの汚泥運搬・処理に関すること ○下水道等施設のストックマネジメントに関すること ○水質の検査に関すること

○前回監査以降の体制の異動

- ・令和元年度の組織改正に伴い、下水道企画課財務係を新設し、計画係を企画係に名称変更し、事業調整係を廃止している。
- ・課員 3 人増（うち正職員 2 人増 会任 1 人増）

【下水道経営課】

当課は、課長以下 16 人（うち会任 7 人）で構成している。組織及び主な事務分掌は次表のとおりである。

組		織		主 な 事 務 分 掌
課 長 ・ 課長補佐	係長・主幹	職 員		
課 長 課長補佐	料 金 係 長 (本務課長補佐)	主 任 1 人 主 事 3 人 受益者負担金 等徴収事務 (会任) 4 人		○下水道受益者負担金、加入金に関する事 ○下水道・集落排水施設使用料等の賦課、減免に関する事 ○下水道受益者負担金・下水道使用料・集落排水施設等使用料の徴収に関する事 ○下水道受益者負担金・下水道使用料・集落排水施設等使用料の滞納対策に関する事
	普 及 係 長 主 幹 1 人	主 任 1 人 水洗化等普及 業務(会任) 2 人 浄化槽法権限 委譲事務 (会任) 1 人		○公共下水道の普及促進に関する事 ○排水設備指定工事店の指定及び指導に関する事 ○水洗便所改造資金の融資あっせんに関する事 ○下水道等施設の特別使用及び行為の許可に関する事 ○特定除害施設の指導及び監督に関する事 ○浄化槽事務に関する事

○前回監査以降の体制の異動

- ・令和元年度の組織改正に伴い、業務を下水道企画課総務係に集約し、庶務係を廃止している。
- ・課員 2 人減（うち正職員 2 人減）

【下水道建設課】

当課は、課長以下 12 人で構成している。組織及び主な事務分掌は次表のとおりである。

組		織		主 な 事 務 分 掌
課 長 ・ 課長補佐	主 査 ・ 係長・主幹	職 員		
課 長 (本務次長)	主 査 兼 建設第一係長	主 任 1 人	技 師 2 人	○公共下水道事業における汚水管渠整備に関する こと ○集落排水事業における管路施設（MPを含む）整 備に関すること ○実施設計及び施工基準に関すること
	課長補佐	建設第二係長	主 任 1 人 技 師 3 人	○公共下水道事業及び集落排水事業における処理 施設整備に関すること ○公共下水道事業の雨水管渠整備に関すること ○地震並びに長寿命化対策事業における改築工事 に関すること ○改良工事の実施設計及び設計施工に関すること ○下水道管等移設工事に関すること

○前回監査以降の体制の異動

・異動なし

今回の監査は、事務分掌のうち主として予算執行事務、財産管理事務について実施した。

1 予算執行事務

(1) 一般会計

ア 歳入

(単位:千円、%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
使用料及び手数料	使用料	衛生使用料	5,381	3,719	3,592	127	96.6	浄化槽等使用料
		土木使用料	495	266	266	0	100	駐車場使用料
	手数料	衛生手数料	279	249	249	0	100	浄化槽等使用料督促手数料 浄化槽保守点検業登録等申請手数料
国庫支出金	国庫補助金	衛生費国庫補助金	1,419	0	0	0	-	合併処理浄化槽設置費
県支出金	交付金	衛生費交付金	1,484	0	0	0	-	合併処理浄化槽設置費
		土木費交付金	1,358	1,358	1,358	0	100	公共下水道事業推進基金造成事業費
財産収入	財産運用収入	利子及び配当金	37	0	0	0	-	下水道等事業推進基金積立金利子等
繰入金	繰入金	基金繰入金	80,000	0	0	0	-	下水道等事業推進基金繰入金
計			90,453	5,592	5,465	127	97.7	

歳入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・ 衛生使用料 1 件
- ・ 土木使用料 1 件
- ・ 衛生手数料 2 件
- ・ 土木費交付金 1 件

イ 歳 出

(単位:千円、%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
衛生費	保健衛生費	公害対策費	26,329	18,426	15,283	70.0	58.0	合併浄化槽設置補助金等
農林水産費	他会計繰出	下水道等事業会計繰出	1,033,097	488,950	488,950	47.3	47.3	下水道等事業会計繰出金
土木費	都市計画費	都市計画総務費	30,536	18,616	3,886	61.0	12.7	下水道等事業推進基金積立金
	他会計繰出	下水道等事業会計繰出	2,836,306	1,511,050	1,511,050	53.3	53.3	下水道等事業会計繰出金
計			3,926,268	2,037,042	2,019,169	51.9	51.4	

歳出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・ 役務費 3 件
- ・ 委託料 3 件
- ・ 使用料及び賃借料 1 件
- ・ 負担金、補助及び交付金 1 件

(2) 下水道等事業会計

ア 収益的収支の状況

(ア) 収益的収入

(単位:千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B) - (C)	(C)/(B)	
下水道等 事業収益	営業収益	下水道使用料	3,450,006	2,353,846	2,084,408	269,437	88.6	下水道等使用料
		他会計負担金	1,882,902	952,876	952,876	0	100	雨水、汚水処理費負担金等
		他会計補助金	312,501	121,148	121,148	0	100	汚水処理費補助金
		その他 営業収益	39,039	19,379	19,379	0	100	水質検査料等
	営業外 収益	受取利息 及び配当金	4	151	151	0	100	預金利息
		他会計 負担金	714,344	394,804	394,804	0	100	起債利子負担金
		他会計 補助金	23,490	12,794	12,794	0	100	起債利子補助金
		長期前受 戻金	2,765,603	0	0	0	—	
		雑収益	34,776	22,355	22,355	0	100	生産物売払収入等
		固定資産 売却益	10	0	0	0	—	
		過年度損 益修正益	10	0	0	0	—	
	特別利益	引当金 引入益	1	0	0	0	—	
		その他 特別利益	10	0	0	0	—	
		計		9,222,696	3,877,353	3,607,915	269,437	93.1

* 仮受消費税及び地方消費税を含む。

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・ 営業収益（その他営業収益） 3 件
- ・ 営業外収益（雑収益） 7 件

(イ) 収益的支出

(単位:千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率		説明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
下水道等 事業費用	営業費用	管 渠 費	405,821	357,261	215,205	88.0	53.0	下水道等施設包括的 管理委託料等
		ポンプ場費	171,321	169,862	99,238	99.1	57.9	下水道等施設包括的 管理委託料等
		処 理 場 費	1,690,200	1,566,976	938,286	92.7	55.5	下水道等施設包括的 管理委託料、集排污 泥抜取手数料等
		水質管理費	27,302	16,892	14,384	61.9	52.7	職員人件費、検査試 薬等
		水 洗 化 等 普 及 費	21,705	11,628	11,628	53.6	53.6	職員人件費等
		業 務 費	157,300	131,629	71,414	83.7	45.4	下水道使用料賦課事 務委託料等
		総 係 費	192,714	114,429	81,872	59.4	42.5	集排処理費負担金等
		減価償却費	5,146,284	0	0	0	0	有形固定資産減価償 却費
		資産減耗費	19,696	0	0	0	0	固定資産除却費
		そ の 他 営 業 費 用	10	0	0	0	0	
	営業外費用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	1,037,908	523,315	523,315	50.4	50.4	企業債利子償還金等
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	67,146	0	0	0	0	
		雑 支 出	24	0	0	0	0	
	特別損失	過 年 度 損 益 修 正 損	841	165	165	19.6	19.6	下水道使用料過年度 還付金等
		そ の 他 特 別 損 失	30	0	0	0	0	
	予 備 費	予 備 費	1,000	0	0	0	0	
計			8,939,302	2,892,156	1,955,506	32.4	21.9	

* 仮受消費税及び地方消費税を含む。

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・ 備用品費 2 件
- ・ 印刷製本費 3 件
- ・ 委託料 17 件
- ・ 手数料 6 件
- ・ 賃借料 4 件
- ・ 修繕費 2 件
- ・ 負担金 4 件
- ・ 材料費 4 件

イ 資本的収支の状況

(ア) 資本的収入

(単位:千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
資 本 的 収 入	企 業 債	建設企業債	(915,700)	(0)	(0)	(0)	(-)	
			4,163,600	0	0	0	-	
	補 助 金	国・県交付金	(679,001)	(0)	(0)	(0)	(-)	
		(補助金)	2,098,095	0	0	0	-	
	負 担 金 及 び 分 担 金	他会計負担金	936,166	518,378	518,378	0	100	企業債元金償還金 に対する負担金等
		受益者負担金 及び分担金	54,662	54,348	54,348	0	100	受益者負担金、 特別使用分担金等
	固 定 資 産 売 却 代 金	固 定 資 産 売 却 代 金	10	0	0	0	-	
そ の 他 資 本 的 収 入	そ の 他 資 本 的 収 入	(15,861)	(20,210)	(20,210)	(0)	(100)	移設補償費等	
		62,644	31,477	31,477	0	100		
計			(1,610,561)	(20,210)	(20,210)	(0)	(100)	
			7,315,176	604,203	604,203	0	100	

(注) ()は繰越明許費で内数。

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・負担金及び分担金 3件
- ・その他資本的収入 3件

(イ) 資本的支出

(単位:千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率		説明	
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)		
資 本 的 出 支	建設改良費	管 渠 費	(1,035,141) 2,901,141	(841,373) 1,225,663	(624,787) 662,487	(81.3) 42.2	(60.4) 22.8	管渠新設工事費等	
		ポンプ場費	(271,000) 1,038,240	(241,500) 1,001,840	(0) 0	(89.1) 96.5	(0) 0	的場・幸町ポンプ場 建設工事費等	
		処 理 場 費	(799,168) 1,693,148	(493,680) 1,309,949	(0) 0	(61.8) 77.4	(0) 0.0	秋里処理場建設工 事費等	
		建設総務費	(2,771) 164,991	(832) 85,254	(832) 82,677	(30.0) 51.7	(30.0) 50.1	職員人件費等	
		固 定 資 産 購 入 費	2,485	1,526	1,526	61.4	61.4	リース資産購入費	
	企 業 債 還 金	企 業 債 還 金	4,798,553	2,396,416	2,396,416	49.9	49.9	起債元金償還金	
	そ の 他 資 本 的 支 出	そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	0	0		
	予 備 費	予 備 費	100	0	0	0	0		
	計			(2,108,080) 10,598,668	(1,577,385) 6,020,648	(625,619) 3,143,106	(74.8) 56.8	(29.7) 29.7	

(注) ()は繰越明許費で内数。

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・備用品費 3件
- ・委託料 18件
- ・修繕費 8件
- ・補償費 3件
- ・工事請負費 22件
- ・印刷製本費 3件
- ・賃借料 1件
- ・リース資産購入費 2件

ウ 棚卸資産購入限度額の状況

(単位:千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率		説明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	15,331	5,544	5,544	36.2	36.2	人孔鉄蓋

棚卸資産購入限度額予算執行状況について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・材料費 2件

2 収入事務

(1) 収入未済の状況

下水道等使用料の収入未済の状況は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	収入未済額 (C)	収入率 (B)/(A)
現年度分	2,674,500	2,326,458	348,041	87.0
過年度分	260,720	50,634	210,086	19.4
合 計	2,935,220	2,377,093	558,127	81.0

*令和2年12月末現在

(2) 徴収の状況

下水道使用料等の徴収は4人の徴収員(会計年度任用職員)が臨戸徴収などで対応している。そのほか、職員による訪問徴収や電話催告等の取組み、滞納処分を総合支所と連携して行い、未納の解消に努めていた。また、徴収が困難な案件については、順次収納推進課へ移管手続きをすることとしていた。

3 財産管理事務

(1) 行政財産の目的外使用

行政財産の目的外使用について、一部抽出し、使用許可申請書、使用料減免申請書、使用許可同等関係書類を通査したところ、適正に処理されていた。

(2) 物 品

ア 備品

現品を一部抽出し、備品整理簿と照合したところ、適正に管理されていた。

イ 貯蔵品

現品を一部抽出し、貯蔵品台帳と照合したところ、適正に管理されていた。

ウ 切手類

保管郵便切手類と郵便切手類受払簿を突合したところ、計数は符合し、適正に管理されていた。

◆出納室

当室は、室長以下12人（うち会任2人）で構成している。組織及び主な事務分掌は、次表のとおりである。

組 織			主な事務分掌
室長・室長補佐	係長・主幹	職 員	
室 長 (本務会計管理者) 室 長 補 佐	出 納 係 長 (本務室長補佐)	主任 2人 主 事 1人 事 務 員 (会任) 2人	○資金の計画・管理・運用に関すること ○有価証券の保管及び管理に関すること ○基金の出納保管に関すること（繰替運用を含む） ○財務会計システムの管理・運用に関すること ○決算の調製に関すること ○指定金融機関等に関すること ○庁用備品に関すること ○口座振替に関すること ○支払証書の編纂に関すること
	審 査 指 導 係 長 主 幹 2人	主任 1人 主 事 1人	○支払の審査・指導に関すること ○下水道等事業会計に関すること ○東部広域行政管理組合の会計に関すること

○前回監査以降の体制の異動

- ・職員1人増（うち正職員1人減、会任2人増）

今回の監査は、事務分掌のうち主として予算執行事務、財産管理事務について実施した。

1 予算執行事務

(1) 歳入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未 済 額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
財 産 収 入	財 産 運 用 収 入	利 子 及 び 配 当 金	0	1	1	0	100	基金普通預金利子
諸 収 入	市 預 金 利 子	市 預 金 利 子	1,000	337	337	0	100	歳計現金の定期・普通預金利子
	雑 入	雑 入	678	236	236	0	100	古紙売却収入
計			1,678	574	574	0	100	

歳入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・市預金利子 3件
- ・雑入 2件

(2) 歳出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
総務費	総務管理費	会計管理費	20,777	11,595	8,221	55.8	39.6	公共料金明細サービス 利用料、窓口収納・口座 振込等手数料等
公債費	公債費	利子	45,335	0	0	0	0	一時借入金利子
計			66,112	11,595	8,221	17.5	12.4	

歳出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・需用費 12件
- ・役務費 9件
- ・委託料 1件
- ・使用料及び賃借料 1件
- ・備品購入費 2件
- ・負担金、補助及び交付金 1件

2 財産管理事務

(1) 物品

ア 備品

現品を一部抽出し、備品整理簿と照合したところ、適正に管理されていた。

イ 切手類

保管郵便切手類と郵便切手類受払簿を突合したところ、適正に管理されていた。

◆監査委員事務局

当事務局は、局長以下7人で構成している。組織及び事務分掌は、次表のとおりである。

組 織		主 な 事 務 分 掌
局長・局次長・局長補佐	監査員	
局長 局次長 局長補佐	監査員 4人	○監査委員の職務執行補助に関すること ○各種監査、検査等の計画、実施、報告、公表に関すること ○決算審査及び健全化判断比率、資金不足比率審査に関すること ○都市監査委員会に関すること ○予算の執行、経理及び庶務に関すること

○前回監査以降の体制の異動

- ・職員数：異動なし
- ・新たな業務：包括外部監査人の監査の事務への協力

今回の監査は、事務分掌のうち主として、予算執行事務、財産管理事務について実施した。

1 予算執行事務

(1) 歳出

(単位：千円、%)

科 目			予 算 現 額 (A)	支 出 負 担 額 支 行 為 (B)	支 出 済 額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
総務費	監査員査費	監査員査費	69,068	40,787	40,721	59.1	59.0	委員報酬、職員費 都市監査委員会経費 委員事務局経費

歳出予算執行について、一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・需用費 5件
- ・負担金、補助及び交付金 3件

2 財産管理事務

(1) 物品

ア 備品

現品を一部抽出し、備品整理簿と照合したところ、適正に管理されていた。

イ 切手

保管郵便切手と郵便切手類受払簿を突合したところ、計数は符合し、適正に管理されていた。

◆公平委員会事務局

当事務局は、職員7人(監査委員事務局職員の併任)で行っている。組織及び事務分掌は、次表のとおりである。

組 織		主 な 事 務 分 掌
局 長	職 員	
局長書記	書 記 6人	○審査要求、不服申立ての判定等に関すること ○職員からの苦情相談に関すること

○前回監査以降の体制の異動

- ・職員数：異動なし
- ・新たな業務：なし

今回の監査は、事務分掌のうち主として、予算執行事務、財産管理事務について実施した。

1 予算執行事務

(1) 歳出

(単位：千円、%)

科 目			予 算 現 額 (A)	支 出 負 担 行 為 額 (B)	支 出 済 額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
総 務 費	総 管 理 費	公 平 委 員 会 費	1,680	725	725	43.2	43.2	委員報酬 都市公平委員会経費 運営事務費

歳出予算執行について、一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・負担金、補助及び交付金 2件

2 財産管理事務

(1) 物品

ア 備品

現品と備品整理簿と照合したところ、適正に管理されていた。

イ 切手

保管郵便切手と郵便切手類受払簿を突合したところ、計数は符合し、適正に管理されていた。